

議員提出議案第1号

令和8年6月12日

稲敷市議会議長 松戸千秋様

提出者 稲敷市議会議員 高野貴世志

賛成者 〃 根本光治

〃 〃 高山久

議会軽視に対する抗議並びに説明責任を求める決議

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第14条第1項の規定に基づき提出いたします。

議会軽視に対する抗議並びに説明責任を求める決議

認定こども園えどさき大規模改修工事については、令和8年5月21日開催の全員協議会において教育委員会より協議案件として市議会の意見を伺いながら進めたいという要請に基づき説明を受けたものであるが、とても納得できる説明内容ではありませんでした。

特に、本事案は、当初予算承認後1か月足らずでの変更となることから、5月13日、総務教育常任委員会協議会を開催し、工事費の変更内容等の説明を受けた案件にもかかわらず、総務教育常任委員会協議会の翌日である5月14日には、契約審査会が開催され、21日の全員協議会の翌日には入札公告が行われていたことが判明しました。

すでに決定していたものを議会に報告したのが事実行為だとすれば、議会に協議などせず、執行部の判断で進めるべきだったのではないのでしょうか。

極めて独断的な進め方と言わざるを得ません。

全員協議会は、議会と執行部が重要案件について情報を共有し、意見交換を行う極めて重要な場であるにもかかわらず、執行部において既に入札手続きが進められていたのであれば、議会への説明は形式的なものに過ぎず、議会の審議権及び議決権を軽視しているとの疑念を抱かざるを得ないものであります。

また、工事費が当初予算を大幅に上回ることとなった経緯や、議員から提案のあった他工法との比較検討結果についても十分な説明がなされておらず、市民に対する説明責任の観点からも問題があると言わざるを得ません。

よって、稲敷市議会は執行部に対し強く抗議するとともに、下記の事項についての速やかな説明と、今後の再発防止に努めることを強く求めるものであります。

記

- 1 今回の認定こども園えどさき空調改修工事については、設計が未熟なのか行政のチェックが行き届かないことが要因なのか判明に至っていないにもかかわらず、入札が行われているとすれば、大きな疑念があると言わざるを得ない事案と考える。工事費増額の経緯を明らかにしたうえで適正な「入札執行」を行うこと。
- 2 全員協議会開催時点における入札手続きの進捗状況及び意思決定過程を明らかにすること。
- 3 補正予算議決前に入札公告を行った理由について説明すること。
- 4 今工事の工法選定に当たり検討した内容及び比較資料を議会へ提示すること。
- 5 今後は議会への協議及び説明を適切に行い、議会との信頼関係の回復に努めること。

以上、決議します。

令和8年6月12日

稲敷市議会